

## オンライン報告書 発行の趣旨

第 24 回自治体学会 佐賀武雄大会（2010 年 8 月 20 日）では、学会活性化に向けた試行的な取り組みとして、会員公募による研究発表セッションを行いました。

22 人の方からご応募をいただき、当日は 3 会場で計 14 人の皆さんが発表され、会場との質疑応答も盛り上がり、成功裏に終えることができました。（発表概要や当日の様子については、当日プログラム及び大会報告集をご参照ください）

ただし、お一人の持ち時間が約 20 分と短かったため、趣旨を十分に伝えられなかった方もいらっしゃるかと思います。そこで、当日発表をもとに「報告レポート」の執筆（締切：2010 年 12 月末）を呼びかけたところ、下記の 3 名から提出を受けました。

査読は行っておりませんが、大会当日に進行役を務めた総務・活性部会員（研究職）が誤字・脱字や表現のチェックを行っております。当日、会場におこしになれなかった会員の皆様に広く知っていただくためにも『研究発表セッション オンライン報告書』として、自治体学会ホームページ上で公開します。

### ■川池智子さん(佐賀大学大学院工学研究科博士課程後期)(山梨県立大学)

「障害を持つ幼児と親への支援ネットワークに関する地域モデルの研究  
—自治体、保育機関への調査を通して—」

＜セッション A 医療・福祉・社会保障＞発表者

### ■岩淵泰さん(カリフォルニア大学バークレー校 都市地域開発研究所)

「都市開発と参加民主主義—フランス・ボルドー市を一例にして」

＜セッション C 市民参加、地方政府、国際協力＞発表者

### ■佐々木晶子さん(株式会社 シーズ総合政策研究所)

「アジア地域における自治体間国際協力における新しい日本の地域振興モデル  
の可能性」

＜セッション C 市民参加、地方政府、国際協力＞発表者